

一般的な生地裁断機 VS 家具用メイド・トゥ・オーダー裁断機

家具用メイド・トゥ・オーダー裁断機は一般的な生地裁断機とは異なり、オーダーメイドのプロセスがすべてつながり、統合されます。2つのオーダーメイド生産のプロセスを比較すると、家具用メイド・トゥ・オーダー裁断機の方がはるかに速く、クラウド処理でミスが少ないことがわかります。

普通の生地裁断機

家具用メイド・トゥ・オーダー裁断機

生産計画

オペレータの知識に依存した 手作業の準備プロセス

ITシステムからの情報に基づいて、オペレータが手作業で裁断指示書を作成します。その後、それぞれの指示書の裁断スケジュールを作成します。オペレータは自分の経験を頼りに、作業の優先順位と裁断室の裁断能力の最適なバランスを判断します。



スピーディーにデジタル指示書进行处理

ITシステムに同期したプラットフォームを活用したソリューションによってお客様の注文が自動的に処理され、裁断指示書に変換されます。その後、裁断指示書を優先順位に従って自動または手動で分類します。



生地のタグに記載の生地幅に手作業でマーカー作成

マーカーは手作業で行います。時間を節約するために表示された幅を信頼して同じマーカーを使用しますが、それによって生地に無駄が生じます。マーカーがない場合は手作業で作成する必要があります。



実寸幅を読み込み高速で自動マーカー作成

生地仕様、実寸幅、マーカー作成のルールは生地ライブラリに保存されています。プラットフォームでは実際の生地幅を使用して自動マーカーを作成するのに必要なパターンと生地情報が統合され、品質要件を考慮した上で生地の歩留まりが最適化されます。また、クラウドで複数のマーカーが同時に処理されるため、マーカーの準備にかかる時間が大幅に短縮されます。



紙の指示書、手作業によるマーカー選択と裁断設定

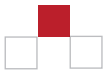
マーカーはオペレータ用のフォルダに保存されます。生産指示書が印刷され、別のフォルダで裁断順に配置されます。裁断を担当するオペレータは裁断指示書に従い、マーカーを1つずつ選択し、自分の経験を頼りに適切な裁断設定を行う必要があります。



裁断作業をデジタル転送、マーカーの自動選択、裁断設定の最適化

裁断ジョブが裁断機に送られたら、オペレータは「開始」ボタンを押すだけです。ロールの選択に必要な生地情報はすべて、ワークステーションの画面に表示されます。





生産実行



高速裁断

標準的な裁断機の多くは高速裁断に対応していますが、切り残しが発生する場合があります。そのため、オペレータはピックアップ時に手作業で残った糸を切る必要があります。しかし、それでは品質の問題につながる可能性があり、貴重な生産時間も無駄になります。

厚い生地を裁断する場合は裁断時にビニールカバーを必要とする場合が多く、ブレードも頻繁に交換する必要があります(交換目安700メートル)。



よりスピーディーかつ高品質に裁断

新しい裁断技術により、Virgaではビニールカバーを使用せずに分速120メートルで生地を完全に裁断することができます。

カーバイドブレードは耐久性に優れているため(交換目安約35キロメートル)、ブレード交換にかかる時間全体が短縮されます。



連続した柄生地の管理

裁断ヘッドにカメラが埋め込まれ、複数枚の写真を撮影して生地の歪みを確認します。その後、システムが生地をどのように裁断するのかを判断します。



サイクルタイムの合理化

柄生地裁断を無地生地と同様のスピードで行うことができます。生地供給、延反、スキャニング、裁断、ピックアップが同時に行われるため、裁断のサイクルタイムが短縮されます。オペレータは効果的なバンドル処理と品質管理に十分な時間を確保できます。



手作業の変更管理

管理者から変更を通知されると、オペレータは手作業で裁断指示書を変更する必要があります。



接続しているため裁断情報を常時更新

デジタル裁断プラットフォームと同期しているため、裁断作業の情報は自動的に更新されます。



裁断オーダーの進捗状況が把握しづらい

裁断室に指示書が送信されると、その進捗状況を追跡するのは難しくなります。オペレータは手作業で進捗状況を報告する必要があります。



データを可視化

作業の進捗、生地、納期などを基準に裁断の作業指示書を表示して確認できます。これらはリアルタイムで通知されます。Virgaダッシュボードを使用することで、裁断時間と速度、生産量、中断回数など、生産のパフォーマンス指標をモニタリングできます。



普通の生地裁断機

結果

家具用メイド・トゥ・オーダー裁断機



ミス防止
時間短縮
人件費削減
生地節約



パーツあたりのコスト最適化

レクトラについて

ファッション・アパレル、自動車内装、家具、その他の業界の企業に対し、レクトラは業界のデジタル化をサポートするプレミアムなテクノロジーを提供しています。レクトラのサービスはブランド、製造業、そして小売業のお客様のデザインから生産までをカバーし、信頼と安心をお届けします。1973年に設立されたレクトラは、現在、世界に32の支社を設け、100か国以上のお客様にサービスを提供しています。2018年のレクトラの従業員数は1,700名以上、売り上げは3億3,300万USドルでした。レクトラはユーロネクスト(LSS)に上場しています。詳細については、www.lectra.com.jp (日本語) もしくは www.lectra.com (英語) をご確認ください。

LECTRA